

1. 略歴

- 1986年3月 東京大学文学部哲学専修課程学士・文学士
- 1989年3月 東京大学大学院人文科学研究科哲学専攻修士・文学修士
- 1990年10月 東京大学教養学部助手（～1993年3月）
- 1993年4月 神戸大学文学部助教授（～2006年3月）
- 2006年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

哲学、特に西欧近世哲学と現代フランス哲学

b 研究課題

<内在性の哲学>の体系化の作業として次の三つが現在の研究課題である。

1/西洋形而上学の形成史の探求とそれを背景とした<存在の一義性>の哲学の系譜学の作業。

2/現代フランスにおける差異哲学の検討。

3/非人間主義（inhumanisme）の哲学の展開。

c 主要業績

(1) 論文

鈴木 泉、「大地の動揺可能性と身体の基礎的構造——問いの素描」、『哲學』、第63号、25-44頁、2012.4

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、新潟大学、「スピノザライブニッツ問題」、2013.9.24～27

(2) 学会

日本哲学会、評議員、理事、2013.5～

日仏哲学会、理事、2008.9～

スピノザ協会、理事、2006.4～

日本ライブニッツ協会、理事、2009.4～